

会報 ふくひさ利用者会

2018. 4. 10 発行



活動報告

◇ 4月活動「総会」について

4月7日（土）に、ふくひさ利用者会総会が行われました。杉野会長、津田事務長の挨拶で始まり、引き続き議案審議が行われ、平成29年度事業・決算・会計監査報告、平成30年度役員選任、事業・予算について提案があり、それぞれ承認されました。



役員の新体制は右記のとおりです。
今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

退任された役員の皆様のご尽力に深く感謝致します。ありがとうございました。



平成30年度役員

会 長:杉野和喜夫
副会長:河合和明(2F)
監 査:関口侑治(テイ)
委 員:関塚桂正(2F)
酒井正喜(2F)
三浦芳之(3F)
久本英子(4F)
飯田芳枝(4F)
橋本勝治(テイ)

※敬称略

◇ 4月活動「講演会」について

総会後の講演会は、浅ノ川総合病院の出前講座を利用し、「備えあれば憂いなし～身につけよう心肺蘇生法～」をテーマに、講義と実技指導を受けました。

講習は利用者会主催の恒例講習となっており、今年で6回目になります。

先週、相撲の土俵上の救命措置場面が注目され報道されました。そこには、倒れている人を複数の人が輪になって囲んでいるところも映し出されていました。

人が倒れた時、自分がやらなくても誰かがやってくれるだろうと、“傍観者”となり、自ら行動をおこさない心理現象が働いてしまうかもしれません。

救助が必要な時は、「自分で救命措置をする。助けを呼ぶ。」など“行動する”ことが大切です。

質問の都度、講師の方々から丁寧な回答を頂き参考になったと好評でした。



運営委員会報告

◇ 5月の活動について

5月12日（土） 10:00～11:00 窓拭き作業を行います。

※別紙「5月行事『窓拭き作業』について(案内)」をご参照下さい。

発 行：ふくひさ利用者会
問い合わせ先：事務局担当 津田・中端